



しらとり

学校だより No.2

令和元年7月2日(火)
銚田市立白鳥西小学校

残すところ1学期も3週間足らず。

落ち着いた生活の中で、1学期のまとめをさせていきたいと思ひます。

【第1学期末 授業参観】

「授業参観」にたくさんの保護者の皆様に来ていただき、ありがとうございました。授業前に校内を回っていたとき、こんな光景を見かけました。

「お母さんが来た！」

授業が始まる前に、廊下に出ていた1年生の男の子が、入ってくる保護者の方の中に自分のお母さんを見つけたときの言葉です。

「お母さんが来てくれた嬉しさ」が込められたその一言を聴き、私は自然と笑みがこぼれました。

この子に限らず、言葉に出してはいなくとも、どのお子さんもお家の方が学校へ来てくれたことを喜んでいただきたいと思います。

私たち教職員は、子供達のそんな気持ちを受け止め、大事にする教師集団でありたいと思ひます。



【教育講演会】

授業参観後の教育講演会では、講師の先生をお呼びして、「情報モラル」に関して、お話いただきました。

本校はICT機器の活用が進んでいる学校で、子供達も毎日ICT機器を自分で扱っています。

ネットの進んだ現代社会の中では、SNSなどで連絡を取り合ったり、情報を伝え合ったりすることが当たり前になってきました。しかしながら、それらに関連したトラブルは増加しており、情報モラルについては一人一人が気を付けていかなくてはならないものになっています。

便利な機器を「賢く」活用していけるようになりたいものです。



「いじめをなくそう集会」の実施 (人の命に関わる大切な勉強なので、全校集会を開いて実施!)

6月20日(木)に2時間を使い、「いじめをなくそう集会」を実施しました。せっかくの機会でしたので、時間をもらって私も話をさせていただきました。

まず初めに、自分自身のいじめられた体験、辛かったことを話しました。

次に、いじめには無視や仲間はずれ、暴力など様々なものがあること、いじめられた人の心には、それらのいじめが矢のように突き刺さることを話しました。

最後に、心の傷は一生消えない、だから、絶対にいじめをしないようにと話しました。

全ての子が「笑顔」で学校生活が送れるように、子供達の力も借りながら全職員で努力していきたいと思ひます。



白鳥西小学区キックベース大会、 お疲れ様でした。

6月29日(土)に、子ども会育成会主催の「白鳥西小学区キックベース大会」が行われました。

残念ながら霧雨が降る中での実施となりましたが、石井子ども会育成会長様を中心に、みなさんが協力して、準備が進められました。大洋運動場(大蔵の運動公園)では、コートが3面つくられ、各コートで熱戦が繰り広げられました。

最終的に、

優勝 上幡木なかよし子ども会
準優勝 阿玉ポプラ子ども会
3位 札はくちょう子ども会
// 中居しらゆり子ども会

となりました。

子供達の一生懸命に競技する姿は見ていて気持ちいいものでした。監督されていた、また、応援されていた保護者の皆様、本当にお疲れ様でした。

PTA会長様をはじめとした皆様の、恒例の「かき氷」も子供達に好評だったようです。準備から片付けまで本当に大変だったと思います。

たくさんの保護者の皆様がこのように関わってくださった結果、たくさんの子供達の笑顔が見られた1日(㊦?)でした。



【7月の主な行事予定】

- 2日(火) 水泳(低学年9:30~11:50)
水泳(高学年13:20~15:30)
- 3日(水) 全校集会
- 4日(木) 3年栄養指導(4校時)
学校評議員会13:30~
委員会(6校時)
- 5日(金) 水泳(高学年9:30~11:50)
水泳(中学年13:20~15:30)
- 9日(火) 学校管理訪問13:10~
- 10日(水) 児童集会
- 11日(木) 6年授業公開(5校時) ←県東ブロック
生活科・総合的な学習の時間授業研究協議会
※5校時終了後に一斉下校
- 15日(月) 海の日
※13~15日が3連休。安全に留意
して生活させてください。
- 17日(水) 学校保健委員会16:00~
- 18日(木) 代表委員会(白西タイムに開催)
- 19日(金) 第1学期終業式
一斉・見守り下校14:55

—— 夏休み ——

- 24日(水)~26日(金)
並びに29日(月)・30日(火)
4年生「学びの広場」8:30~10:30
5年生「学びの広場」8:30~10:30
- 8月19日(月) 全校登校日
全学年「学びの広場」を実施。
- ※ 不明な点は学校へお問い合わせください。

~学期末、そして夏休みの 事故の防止を!

これまで交通事故等の大きな事故もなく、子供達は安全に毎日を過ごしています。これもひとえに保護者の皆様のおかげと感謝しています。

30数年の教員生活で、1度だけ保護者の方から事故の連絡を受けたことがあります。海で溺れかけて助けられたとのこと。慌てて病院へ行き、本人の恥ずかしそうな顔を見て安心したのを覚えています。